

科 目	保健体育（体育）	学年・類型	2 年 普通科	単位数	2
教 科 書		現代高等保健体育（大修館書店）			
副教材等					
学 習 目 標	・運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるよう、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けます。 ・公正に取り組み、互いに協力して自己の責任を果たすなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を身に付けます。				
観 点 別 評 価 規 準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えを他者に伝える力を身に付けている。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保して生涯にわたって継続して運動に親しもうとしている。		
評 価 方 法	各学期末は観点別評価と評点で、学年末は観点別評価と評点及び5段階評定で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」は授業での活動状況、発言や発表、スキルテスト、体育理論のテストなど、「思考・判断・表現」は授業での活動状況や仲間との協力状況、発言や発表など、「主体的に学習に取り組む態度」は授業への参加状況、服装や用具の準備状況、授業への取組などを基に評価します。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	オリエンテーション 体づくり運動 球技選択 卓 球 バドミントン テニス バレーボール	・シラバス、授業について理解します。 ・柔軟性や敏捷性、巧緻性を高めます。 ・状況に応じたボール操作や用具の操作と連携した動きを身に付けます。 ・ルールを理解し、状況に応じた攻守の動きの基本動作を身に付け、攻防を展開し、試合ができるようにします。			
二 学 期	体づくり運動 体育理論 球技選択 卓球 バドミントン テニス バレーボール	・柔軟性や敏捷性、巧緻性を高めます。 ・スポーツの起源やスポーツがどのように発展してきたかについて理解します。 ・オリンピックとパラリンピックの歴史や精神について学習し、それらの価値について理解します。 ・自己の課題やチームの課題に応じて練習方法を工夫し、運動の技能を高め、その競技が持つ楽しさを味わえるようにします。			
三 学 期	体づくり運動 体育理論 球技選択 卓球 バドミントン テニス バレーボール	・柔軟性や敏捷性、巧緻性を高めます。 ・スポーツと経済がどのように関わっているのかについて学習し、その経済波及効果について理解します。 ・ドーピングについて学習し、その危険性やスポーツマンシップについて理解します。			